

クリーンセンター（熱回収施設）

『奈良市が誇る施設』

資源循環の
拠点となる施設

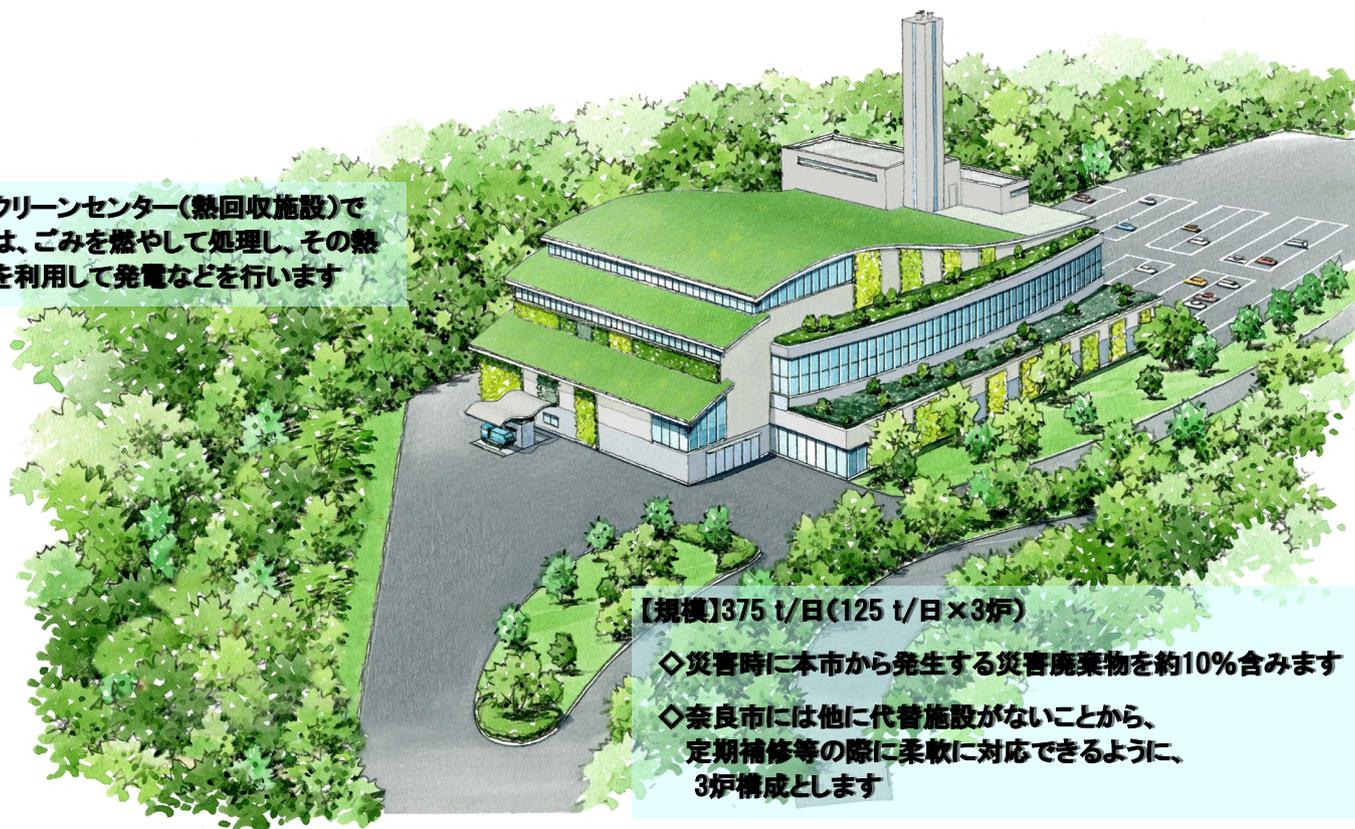
経済性に
優れた施設

地域の発展につながる
魅力ある施設

環境と調和し、
安全安心な施設

災害に強い
施設

クリーンセンター（熱回収施設）では、ごみを燃やして処理し、その熱を利用して発電などを行います



【規模】375 t/日(125 t/日×3炉)

- ◇災害時に本市から発生する災害廃棄物を約10%含みます
- ◇奈良市には他に代替施設がないことから、定期補修等の際に柔軟に対応できるように、3炉構成とします

環境への配慮



新クリーンセンターの環境保全目標値は、法規制値や現有施設の計画値よりも**厳しく設定**するとともに、周辺環境のために徹底した安全・安心の施設運転管理を行います

排ガスに係る規制値及び計画値

項目	法規制値	計画値
ばいじん	0.04 g / m ³ N	0.01g / m ³ N
塩化水素	430 ppm	50 ppm
硫黄酸化物（K値）	1.75	-
硫黄酸化物（濃度）	-	30 ppm
窒素酸化物	250 ppm	50 ppm
ダイオキシン類	0.1 ng-TEQ / m ³ N	0.1 ng-TEQ / m ³ N

排水

プラント排水は、
施設内で循環再利用する
クローズドシステム
とします

施設整備のイメージ（案）

候補地周辺は自然豊かな上に、クリーンセンターからの余熱を利用した様々な付帯施設が考えられます。

今後、本基本計画で検討した付帯施設案をもとに、候補地周辺の方々や市民の皆さんと検討を進めてまいります。



農を活かした体験と産業振興

農業や林業といった産業を体験し、里山づくりや食育といった奈良市の取組のモデルとします。

また、物産店などの整備により、地域の雇用創出や賑わいを創出し、交通結節等にも配慮します。



クリーンセンター及び 新たな環境創造と交流

今の時代に合った新たな環境創造に貢献する機能や地域内の活発な交流を引き出します。

地域住民が日常的に利用する施設の整備や防災・減災の観点から、地域の安全安心な暮らしに繋げる、地域の防災性を向上する機能・施設を充実します。

また、屋上緑化の整備や環境に関する啓発機能を持たせることで、環境に配慮した施設としてPRします。

自然体験・レクリエーション

地域資源であり、対象地区の土地利用の多くを占める自然をより身近に感じられるよう整備します。

